

## 小林玖仁男 逝く



二木屋主人・小林玖仁男が、間質性肺炎のため、2019年3月22日に永眠致しました。  
享年64歳。

生前は皆様に応援していただき、ありがとうございます。  
二木屋を愛する皆様へ、小林玖仁男がメッセージを残して逝きました。

---

○人生はおもしろい所でした。

その時その時でバタバタと、されど一所懸命は生きて来て、なんだか分からない内に「おしまい」と言われました。

慌てて生きてきた意味を考え何とかまとめましたが、それもこれも楽しい私の人生です。

今思えばあまり恵まれていなかったから…、幸せの条件が揃っていなかったから…、頑張れたのかもしれません。

見た目も悪い。頭も良くない。お金持ちとも言えない。性格も意地悪だし飽きっぽい。おまけに寿命も短い人生でした。

恵まれているとは言えない中で、工夫をすることは惜しまず、与えられた仕事をまとめてきました。

あんまり大したことのない状況の中でも「何とかする!」。そういうのがうまかったし、楽しかったです。

周りの友人や諸先輩も、やや独創的な私を理解し、やさしく応援してくれました。

かなり得をしました。少しだけ徳も積めました。

物書きだから自分の人生は「良かった」ことにして、仕上げますが…、もうちょっと真面目にやれば、もうちょっと成功したかもしれません。

皆さま、ありがとうございます。自分もご苦労様でした。及第点はあげましょう。

先に逝きます。今の気持ちは、「来世に架ける青春」です。小林玖仁男、次へ!

---

二木屋はこれからも、過去という未来を創造する日本文化の総合劇場として営業してまいります。  
何卒よろしく願い申し上げます。

二木屋 代表取締役 森田 まり子